

令和6年度 第2回三重県プロモーション推進会議 概要

- 1 開催日：令和6年5月29日（水）15時40分～15時50分
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

●小見山政策企画部長

令和6年度第2回三重県プロモーション推進会議を開催する。本日は三重県プロモーション推進方針を決定いただくとともに、今年度のプロモーションの推進にあたり、各部局の取組を共有し、連携を促進するために開催するものである。

それでは、三重県プロモーション推進方針について事務局から説明させていただく。

※推進方針について、資料1に基づいて事務局（世古次長兼プロモーション総括監）から説明

●小見山政策企画部長

事務局が説明した三重県プロモーション推進方針（案）を、これをもって成案とさせていただく。

続いて令和6年度プロモーションの推進取組について、特に今年度は、熊野古道世界遺産登録20周年と大阪・関西万博に関するプロモーションに注力する必要がある。これらの取組について、関係部局がより連携を図ることができるように資料2を取りまとめた。詳細について事務局から説明させていただく。

※令和6年度プロモーションの推進取組について、資料2に基づいて事務局（世古次長兼プロモーション総括監）から説明

☆松下雇用経済部長

来年の大阪・関西万博に向けて、三重県ブースの企画、催事の検討を進めている。今年度は、期間限定三重県情報発信拠点「三重テラス in 大阪」の設置、大阪・関西万博開催100日前イベントの開催に加えて、全国のイオンで開催する三重県フェアにおいても大阪・関西万博や熊野古道のPRを実施し、機運醸成を進めていく。

そして、本番の際には、三重の魅力を効果的に発信し、本県への観光誘客につながるよう取り組むので、各部局の連携をお願いしたい。

☆佐波南部地域振興局長

熊野古道世界遺産登録20周年に関して、踏破ウォーク、市町の関連イベントに加えて、秋のシーズンは歩き旅に適しているので関連する取組を進めていく。引き続き関係部局や市町と連携して取り組んでいきたいので、改めて協力をお願いしたい。

☆野呂副知事

熊野古道世界遺産登録20周年も大阪・関西万博も、またとない貴重なイベント・機会なので、部局間の連携をしっかりと行い、「我が事」として取り組んでもらいたい。

（一見知事）

指示事項として3点ある。推進方針に基づいた取組を実行すること。熊野古道世界遺産登録20周年、大阪・関西万博に向けた取組を進めること。そして、連携をしっかりと行うことである。

熊野古道に関しては、私も実際に踏破ウォークに参加し、今度は峠も歩く予定である。大阪・関西万博に関しては、5月23日に会場を見学したことで現実感が湧いてきた。前回の万博の時のようなワクワク感を感じてもらいたい。

また、プロモーションの実施にあたっては、三重県民であることを一旦横に置き、大阪府民になったつもりで、積極的に前に出てもらいたい。同様に、公務員であることを一旦横に置き、政治家になったつもりで、三重県を売り込んでもらいたい。三重県民はおとなしい性格で、その中でも県職員は慎み深い。もちろん良いことではあるが、プロモーションにあたっては、他の県に負けないように、そのような気持ち・姿勢で三重県を積極的に売り込んでもらいたい。

プロモーションの組織を作り、各部局の連携が進んできたと思うが、一層の連携をお願いする。

●小見山政策企画部長

知事の発言も踏まえ、効果的なプロモーションに向けて引き続き取り組んでいきたいので、ご協力いただきたい。